



⑤

何をどのように伝えれば、授業の構成や内容を、学生は関心を持ち、理解を深めるか。教員であれば誰でも、この問いに向き合いながら、レジュメ、ワークシート、練習問題などの、授業に用いる教材を作成する。教材作成に係る負担を軽減しつつ、教材の質を高めるために、生成AIをどのように活用できるのか。シリーズ連載「大学教育×生成AI」の第4回となる今回は、プロンプトの具体例も交えながら、教材作成における生成AIの活用方法を紹介します。

レジュメの作成に活用する。レジュメとは、授業の流れや要点を整理したものである。授業によってレジュメの形式は異なるが、今回はWordなどで書かれた文書やPowerPointのスライドを含む

何をどのように伝えれば、授業の構成や内容を、学生は関心を持ち、理解を深めるか。教員であれば誰でも、この問いに向き合いながら、レジュメ、ワークシート、練習問題などの、授業に用いる教材を作成する。教材作成に係る負担を軽減しつつ、教材の質を高めるために、生成AIをどのように活用できるのか。シリーズ連載「大学教育×生成AI」の第4回となる今回は、プロンプトの具体例も交えながら、教材作成における生成AIの活用方法を紹介します。

レジュメとは、授業の流れや要点を整理したものである。授業によってレジュメの形式は異なるが、今回はWordなどで書かれた文書やPowerPointのスライドを含む

何をどのように伝えれば、授業の構成や内容を、学生は関心を持ち、理解を深めるか。教員であれば誰でも、この問いに向き合いながら、レジュメ、ワークシート、練習問題などの、授業に用いる教材を作成する。教材作成に係る負担を軽減しつつ、教材の質を高めるために、生成AIをどのように活用できるのか。シリーズ連載「大学教育×生成AI」の第4回となる今回は、プロンプトの具体例も交えながら、教材作成における生成AIの活用方法を紹介します。

近畿大学 竹中喜一



うなことを説明し、展開部分ではレポートの基

のような一文をプロンプトに加え、生成AIに説明のタイミングを提案し、

また、生成AIは一つのプロンプトに対して、複数のバリエーションで結果を出力できる。例えば「レポートを書いた経験がない学生向け」という準備に、生成AIを書いた学生向けで説明の難易度を変えて2パターン生成するよう指示す

また、授業時間外で学生が書き入れるので、人間の外形だけを描いたイラストにしてくださいというプロンプトで、図のようなものが出力される。

また、授業時間外で学生が学習する際の練習問題も、生成AIで効率的に作成できる。たとえば「〇〇理論に関する多肢選択式の問題を3問作成してください」「レジュメにある例題の類題を空欄

あれば、教職課程の学生向けに、学級経営に関する3000字程度のケース教材を作成してください」と修正のためのプロンプトを生成AIに尋ねてもよいだろう。

また、過去に作成した教材を添付して「同様のフォーマットで作成してください」と求めると、出力結果がイメージに近い場合がある。シラバスを添付し、授業科目に関する詳細な情報をあらかじめ読み込ませ「シラバスの第〇回に沿った内容にしてください」と指示する方法もありうる。

なお、この問いについて考える際には、ARCSモデルやガニエの9要素のようなインストラクショナルデザインの理論を参考にできる。ARCSモデルに照らせば、学生にとって「興味関心を引くか」「学ぶべき内容と関連しているか」「難しすぎないか」「学んでよかったと思うか」といったものが、学習目標の到達を促すかどうかを判断する観点となる。教育・学習に関する理論も学んでおくと、さらに学習に効果的な、質の高い教材作成を進めることができる。

教材作成における

生成AIの活用

具体的に書き、アイデアが思い浮かばない部分（先述の例の場合は、展開部分で伝えるべき内容の追加）は、ある程度抽象的に記述してもよい。

ワークシートや練習問題の作成に活用する。授業では、学生の主体的学習を促すために、ワークシートや練習問題を

方眼を・Dwg形式で出力してください。方眼上に点をプロットするの

問題点を含むのが基本である。プロンプトには最低限、問題点とそれが生

出力結果をもとに修正を加える。生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物足りな

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物足りな

ワークシートや練習問題の作成に活用する。授業では、学生の主体的学習を促すために、ワークシートや練習問題を

方眼を・Dwg形式で出力してください。方眼上に点をプロットするの

問題点を含むのが基本である。プロンプトには最低限、問題点とそれが生

出力結果をもとに修正を加える。生成AIの出力は必ずしも一度で完成するもの

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物



生成AIによる人間の外形

線画スタイルで人間の正面全身シルエットを描いてください。このシルエットは、人体の仕組みを

経営学や教育学、医学等の分野等では、特定の状況や登場人物の会話を

短時間で作成できる。教育学のケース教材で

生成を比較的好意として

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物

生成AIの出力は必ずしも一度で完成するものではない。出力内容が物

い。レジュメの適切な部分に加筆してください」